

DASH TRANS AMANO CO.,LTD

<http://www.amanounso.co.jp>

DASH TRANS LINES

会社案内
Corporate Profile

2024年4月1日 創業75年

天野運送株式会社

国土交通省認定 安全性優良事業所
国土交通省 関東運輸局 局長表彰受賞

会社ロゴ



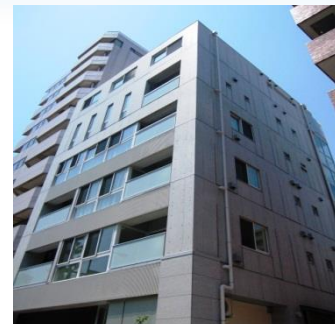
AMANO
DASH TRANS



特許庁商標登録済



社名	天野運送株式会社 DASH TRANS AMANO Co.,Ltd
創立	昭和29年4月23日
資本金	1,000万円
役員	代表取締役社長 天野智義 専務取締役 天野和義 常務取締役 天野照義
社員数	45名 物流経営士1名 危険物取扱者3名 運行管理者4名(補助者1名) 整備管理者4名 産業廃棄物収集運搬責任者1名 安全教育管理者1名 環境エコ対策管理者1名 食品衛生対策管理者1名
事業区域	全国
営業日	365日営業
本社	〒141-0031 東京都品川区西五反田5丁目5番4号 電話 03-5496-0505 FAX 03-3491-5108
配送センター	〒142-0063 東京都品川区荏原1丁目9番9号 電話 03-5702-0505 FAX 03-5702-0606
荏原SD	東京都品川区荏原1丁目9番8号
川崎SD	神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目19番32号



本社



配送センター



荏原SD



川崎SD



倉庫 & 車庫

倉庫

荏原第一倉庫	東京都品川区荏原1丁目9番9号
荏原第二倉庫	東京都品川区荏原1丁目6番7号
荏原第三倉庫	東京都品川区荏原1丁目19番17号
荏原SD	東京都品川区荏原1丁目9番8号
川崎SD	神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目19番32号

車庫

第1車庫	東京都品川区荏原1丁目9番9号
第2車庫	東京都品川区荏原1丁目9番8号
川崎車庫	神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目19番32号



整備施設

整備所・工具部品倉庫
資格者：整備管理者

給油施設

油 類：軽油
貯蔵量：9,500リッター
許認可：地下タンク貯蔵所
資格者：危険物取扱者

冷凍庫

冷凍庫(-20℃)



法令資格

法令資格

国土交通省 陸運局許可

(1) 一般貨物自動車運送事業

許可取得 昭和28年4月13日

許可番号 東陸自貨2第336号

(2) 貨物運送取扱事業

許可取得 昭和54年4月2日

許可番号 東陸自登第2119号

環境省許可

(3) 産業廃棄物収集運搬事業

許可認証：東京都

許可取得：平成30年1月12日

許可番号：第13-00-198500号

許可認証：神奈川県

許可取得：平成30年1月12日

許可番号：01400198500

許可認証：千葉県

許可取得：平成30年2月1日

許可番号：01200198500号

許可認証：埼玉県

許可取得：平成29年12月12日

許可番号：01100198500



事業内容

1. 一般貨物運送事業

(1) 食品輸送(常温・冷蔵・冷凍)

百貨店(レストラン・食品売場)・電車駅ビル店舗・空港の店舗・路面店舗等の配送
百貨店催事場・イベント会場・冠婚式場・ホテル会場等へのケータリング等の配送

(2) 精密機器輸送

自動車電球・工業用測定器・マグネット応用機器・コンピューター機器・コピー機等の配送

(3) 空調機器輸送

戸建一軒家・集合マンション等の設備機器の配送

(4) 一般貨物輸送

2. 貨物運送取扱事業

(1) 木枠、ケース類の梱包、一時保管、地方発送

3. 産業廃棄物収集運搬事業

4. 不動産賃貸業

(1) マンション経営 (2) 駐車場賃貸

5. 各種イベント企画実施業



認定資格



《国土交通省認定 安全性優良事業所》

第1回(2003年)より連続認証取得

国土交通省 関東運輸局 局長表彰受賞



《国土交通省 運輸安全マネジメント》

第1回(2006年)より安全対策PDCA実施導入



《東京都トラック協会》

グリーンエコプロジェクト参加

第1回(2006年)より全営業車両参加



《東京都認定 東京都貨物輸送評価制度》

第1回(2013年)より連続認定取得

東京都環境局 10年連続評価取得優秀事業者受賞



保有車両数



保有車両数	総数 38両
4t 平ボディー車両	1両
4t エアサスウイング車両	1両
3t ゲート冷蔵冷凍車両 (GBS)	5両
3t ゲート冷蔵冷凍車両	10両
2t ゲート冷蔵冷凍車両 (GBS)	2両
2t ゲート冷蔵冷凍車両	4両
2t 冷蔵冷凍車両	5両
2t ゲートバンタイプ車両	5両
2t バンタイプ車両	1両
1t ワゴン車両	1両
フォークリフト	2両
サービスカー	1両





沿革

- | | | | |
|----------|------------------------------|----------|-------------------------------|
| 昭和24年 4月 | 天野政義が天野運送を創業する。 | 平成23年 5月 | 品川区西五反田に新本社ビルを竣工する。 |
| 昭和28年 4月 | 天野政義が天野運送店を設立する。 | 平成23年12月 | 『安全性優良事業所』を継続認証取得する。 |
| 昭和29年 4月 | 法人組織に改め天野運送有限会社を設立する。 | 平成24年 4月 | 『品川区エコパワーカンパニー』に継続認定される。 |
| 昭和40年 6月 | 品川区西五反田に本社ビルを竣工する。 | 平成24年 5月 | 国土交通省 関東運輸局東京運輸支局 |
| 昭和48年10月 | 天野運送株式会社に組織変更する。 | | 『東日本大震災緊急物資輸送』に協力。感謝状を頂く。 |
| 昭和48年11月 | 品川区荏原に配送センターを竣工する。 | 平成24年11月 | 代表取締役社長の天野智義が『黄綬褒章』を受章される。 |
| | 同地にてマンションの賃貸を始める。 | 平成25年 2月 | 公立中学校「職場体験」の研修生徒さんの受け入れをする。 |
| 昭和51年 4月 | 品川税務署優申会(優良法人申告会)に入会する。 | 平成25年 4月 | 創立60年を迎えました。 |
| 昭和56年12月 | 代表取締役社長に天野智義が就任する。 | 平成25年 4月 | 『品川区エコパワーカンパニー』に継続認定される。 |
| 平成11年 7月 | 会社ホームページを開設する。 | 平成26年 4月 | 『品川区エコパワーカンパニー』に継続認定される。 |
| 平成11年 9月 | 川崎市幸区鹿島田に第1川崎SDを竣工する。 | 平成26年 7月 | 東京都貨物輸送評価制度「★」を取得する。 |
| | 同地にて駐車場の賃貸を始める。 | 平成26年11月 | 国土交通省 関東運輸局東京運輸支局長表彰を受ける。 |
| 平成14年 7月 | 川崎市幸区鹿島田に第2川崎SDを竣工する。 | 平成26年11月 | 公立中学校「職場体験」の研修生徒さんの受け入れをする。 |
| 平成15年12月 | 『第1回安全性優良事業所』を認証取得する。 | 平成27年11月 | 『安全性優良事業所』を継続認証取得する。 |
| 平成16年 4月 | 『第1回目品川区エコソリューション事業所』に認定される。 | 平成27年11月 | 国土交通省 関東運輸局長表彰を受ける。 |
| 平成16年12月 | 品川区荏原に荏原SDを竣工する。 | 平成28年 2月 | 公立中学校「職場体験」の研修生徒さんの受け入れをする。 |
| | 同地にて駐車場の賃貸を始める。 | 平成28年 4月 | 会社ホームページをリニューアルする。 |
| 平成17年12月 | 『安全性優良事業所』を継続認証取得する。 | 平成28年 9月 | 公立中学校「職場訪問体験」の受け入れをする。 |
| 平成18年 1月 | 代表取締役社長の天野智義が | 平成29年 1月 | GBS車両及びオートマチック車両の導入をする。 |
| | 『交通栄誉章緑十字銀賞』を受章される。 | 平成29年 7月 | 東京都貨物輸送評価制度「★★」を取得する。 |
| 平成18年 8月 | 東京都トラック協会主催 | 平成29年 9月 | 公立中学校「職場訪問体験」の受け入れをする。 |
| | 『グリーンエコ・プロジェクト』に参加する。 | 平成30年 2月 | 東京都認定「東京都貨物輸送評価制度」優秀事業者認定を受ける |
| 平成18年10月 | 『運輸安全マネジメント』を初年度より導入する。 | 平成30年 7月 | 東京都貨物輸送評価制度「★★」を取得する。 |
| 平成19年 4月 | 『品川区エコソリューション事業所』に継続認定される。 | 平成31年 1月 | 代表取締役社長の天野智義が |
| 平成19年12月 | 『安全性優良事業所』を継続認証取得する。 | | 『交通栄誉章緑十字金賞』を受章される。 |
| 平成21年10月 | 特許庁認定 会社ロゴが商標登録される。 | 平成31年 4月 | 天野運送株式会社 創業70周年を迎える。 |
| 平成21年12月 | 『安全性優良事業所』を継続認証取得する。 | 令和 1年 7月 | 東京都貨物輸送評価制度「★」を取得する。 |
| 平成22年 4月 | 『品川区エコソリューション事業所』に継続認定される。 | 令和 1年 9月 | 公立中学校「職場訪問体験」の受け入れをする。 |
| 平成23年 4月 | 『品川区エコパワーカンパニー』に継続認定される。 | 令和 1年12月 | 『安全性優良事業所』を継続認証取得する。 |



○社方針

社方針及び行動五原則



H T I V S S

High-quality Transport Information Value Service System

高品質な輸送をするため、価値ある情報を収集し、
お客様に奉仕できるシステムを創ること。

○行動五原則

当社の商品は「時」と言う自覚をもち感謝を以てお客様に奉仕し、安全、確実、迅速に輸送業務を遂行する。
この目的を遂行する為、下記のごとく「行動五原則」を定める。

- I お客様の企業特性を充分理解する事。
- II お客様の希望する目的地に安全、確実、かつ経済的な地理に精通する事。
- III お客様に依頼された貨物の取扱い並びに保管、仕訳、入出庫の受け渡し条件に精通する事。
- IV 良い作業環境を作り和を以て働き良い職場にする事と同時にZD運動の参加意識の高揚に努める事。
- V 運送業として恥じない車両管理及び備品管理の徹底を計り、常に安全な車両にて輸送する事。



輸送の安全に対する基本的な方針



1. 輸送の安全確保が最も重要であるという意識の徹底、全従業員が一丸となり絶えず安全性向上を図る。
2. 輸送の安全に関する取組み状況等の情報を積極的に公表する。
3. 公共の道路での業務という認識を常に持ち、関係法令の遵守、技能の向上に努め交通事故防止を図る。
4. プロドライバーとしての自覚を高め、悪質違反を絶対させない。
5. 運行管理体制及び車両管理体制の充実強化を図る。
6. 現場の声を安全性向上方策に継続的に反映させる等、全体の安全性を計画的に向上させる。
7. トラック協会及び警察等の安全運転講習会、研修会に積極的に参加させ、運転者の能力向上を図る。
8. 安全に対する基本的な事項(年間計画)を全従業員に周知徹底させる。

プロドライバーとして備える要件

- I どのような環境、気象でも安全に運転、かつ経済的地理に精通する。
- II 商品の特性（衛生面・温度面・精密品等）を理解し、取扱いに精通する。
- III 商品の安全かつ、ていねいな積卸し及び固縛方法に精通する。
- IV 車両の早期異常発見と適切な報告及び応急修理に精通する。
- V 伝票の取扱い・言葉使い・態度・服装等、サービスマナーに精通する。



令和6年度運輸安全目標 重大事故「0」

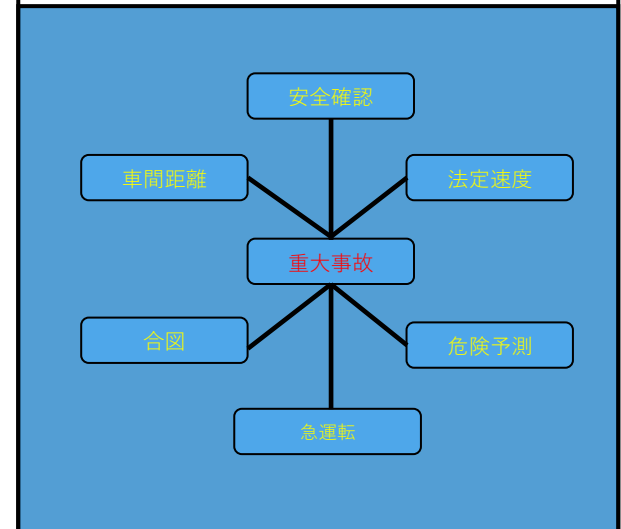
下記の事故防止6項目を目標としています。

- (1) 安全確認 (2) 法定速度
- (3) 車間距離 (4) 危険予測
- (5) 合図 (6) 急運転

安全目標ポスター

令和6年度 運輸安全目標

重大事故 『0』



天野運送株式会社



輸送の安全に関する投資

1. デジタル式運行記録計、高解像度ドライブレコーダーの全車両搭載
2. バックアイカメラ、ETC2.0の搭載
3. 高感度アルコールチェッカーの実施
4. 社内ドライバーコンテストの実施
5. ZD運動「ZERO DEFECT」の実施（交通事故防止運動）
6. 品川区主催「参加・体験型交通安全教室」への協力
7. 運転者に対する適性診断(初任・一般・適齢・特定)の受診 (独)自動車事故対策機構
8. 新交通情報システム「ATIS on NET」の使用
9. リアルタイム車両動態管理システム「iGPS on Net」の使用
10. 渋滞・事故・規制把握システム「ATIS on Cloud」の使用
11. DOCOMO通信網「業務用IP無線機」の使用
12. 新長期排出ガス規制適合車両の買い替え実施
13. 配送コースに携帯電話機の使用

目標達成のための計画

1. 点呼及び指導監督等の運行管理業務の適切な実施、並びに社長による評価・助言
2. 運転者に対する飲酒運転、速度超過防止のため、アルコールチェッカー、ドラレコ、デジタコ等を活用した運行管理者による指導・監督の徹底
3. 新任、現任運転者に対する年間教育計画の作成・実施及び進捗状況(3ヶ月毎)の管理
4. 貨物自動車運送事業安全性優良事業所(Gマーク)の更新,グリーンエコプロジェクト参加
5. 交通事故、災害等が発生した場合の緊急連絡体制の作成及び検証 等



目標達成のための事故防止取組み事例

1. IT（情報技術）を活用した対策

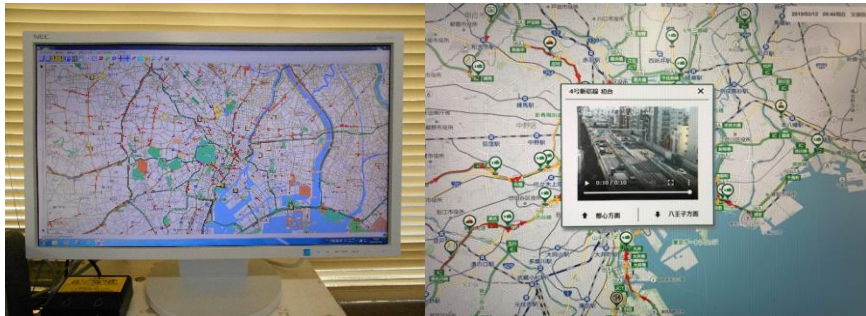
- (1) 交通情報システム(ATIS on Cloud)及びリアルタイム動態管理システム(iGPS on Net)の導入
- (2) 業務用全国無線(DOCOMO)の導入
- (3) デジタルタコグラフ(安全運転記録計)の全車導入
- (4) ドライブレコーダーの全車導入
- (5) バックアイカメラ導入
- (6) ETC2.0の全車導入
- (7) カーナビゲーション機器の導入

2. 個人及びグループ別を実施する対策

- (1) 事故「0」をめざしたZD運動
- (2) 落下事故「0」パワーゲート安全作業教育
- (3) グループ対抗ドライバーコンテスト

1. IT（情報技術）を活用した例

(1) 交通情報システム(ATIS on Cloud) 動態管理システム(iGPS on Net)



交通情報システム & 無線



(2) 全国IP無線(DOCOMO通信網)

IP無線にて配送センターとドライバーとの相互連絡により道路状況等を把握し、交通情報を伝える。
又、渋滞等により予定の着時間が遅れる場合は、納品先へ状況説明し着時間の連絡を入れ、円滑な運行ルートで配送を行っている。

配送センター 中央無線機



トラック 車載無線機





(4-1) デジタルタコグラフ

走行中のヒヤリ・ハットの映像を確認し、今後の安全運転指導(KYT)に活用する。





(4-2)ドライブレコーダー映像を用いたKYT(危険予知トレーニング)

当社において、最近発生したヒヤリハット映像

①発生状況

時間：9時10分頃

場所：都内一般道
交差点付近

天候：曇り時々雨

路面：湿潤（雨上がり）

②危険因子

- ・タクシーと二輪車
- ・横断歩道（白線が濡れている）
- ・二輪車のブレーキタイミング



(5)バックアイカメラ バック時の事故防止

運転席モニター配置状況



後方確認用カメラの取り付け位置



(6)ETC2.0 高速道路料金所対策



高速道路を使用する全車両に装備
・料金所での脇見運転の防止等

2. 個人及びグループ別を実施する対策



ZD運動

(1) 事故「0」を目指したZD運動の流れ

目的

ZD運動は、天野運送株式会社行動五原則の精神である「安全」「確実」「迅速」かつ「環境負荷低減」業務の遂行にあたり、グループリーダーを中心にメンバー全員の努力と協力により、あらゆる欠点を除去し、お客様からの安心と信頼を高め、常により良いサービス(輸送品質向上)を提供する為に実施する。

なお、手法として各グループ別に目標を設定し、その目標を全員で達成する事により、欠点撲滅に対する意識の高揚をはかり、最終的にはあらゆる欠点の皆無を目的とする。

実施項目

【実施項目】

平成29年7月21日(7月度)より改訂し、下記を重点項目と定め実施する。

1. 安全運転・防衛運転を実施し、交通事故「0」を目標とする。
2. お客様の大切な商品の破損事故「0」を目標とする。
3. 遅配防止を図る為、誤配・積残し「0」を目標とする。
4. ロードリーダーとして、危険走行「0」を目標とする。
(デジタルタコグラフによる安全運転評価)
5. CS(お客様満足度)向上を図り、お客様からのクレーム(苦情)「0」を目標とする。
6. 目標達成意識高揚の為、毎月グループ別に、標語を掲示する。

申告賞・標語の決定

グループ会議

毎月20日までに各グループ毎に会議を行い、見直しと改善を検討し、翌月の申告賞及び標語を決定し、ホワイトボードに記載、申告用紙をZD委員会に提出する。

申告賞は、「ダイヤモンド賞」「プラチナ賞」「ゴールド賞」「シルバー賞」「ブロンズ賞」「アイアン賞」の6賞

申告賞・標語の申告

ZD運動実施

毎月21日の朝礼時にグループ毎の申告賞・標語の発表を行う。

ZD委員会 検討会議

審議・決定

運動期間は1ヶ月(毎月21日より翌月20日まで)ZD委員会(検討会議)を開催し、各グループの目標達成状況を規約に基づき審議し、表彰グループを決定する。

表彰式

毎月25日の朝礼時に、目標を達成したグループに対して、報奨金をあたえる。
※申告した賞により褒賞金額は異なる。



Z D運動による輸送の安全確保の見直しと継続的改善で事故防止をする。

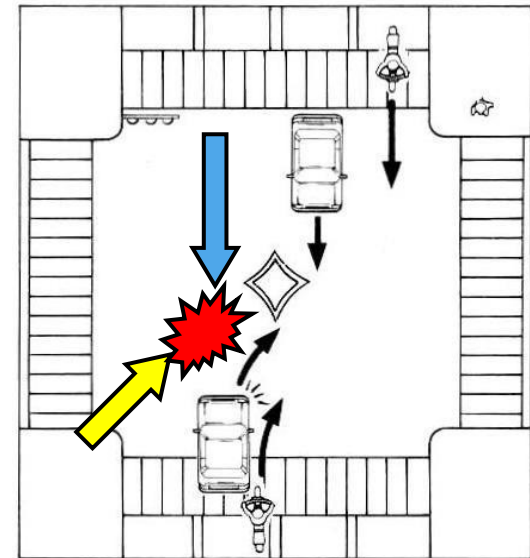
1. 毎月のグループ会議にて、反省点を協議し再発防止策を検討する。
2. グループ会議にて、発案された再発防止策をZ D委員会にて検討審議し、決定する。

【具体事例】

バイクとの右直事故（軽傷）について

右折時の指差呼称を実施する事とし、
以下を運転時に呼称する事とした。

- ① 合図よし
- ② 対向車（自動車・バイク）よし
- ③ 横断者（人・自転車）よし



① ② ③を,右折時に指差呼称を実行させる為、毎朝礼時に全員で唱和した。



(2) 落下事故「0」パワーゲート安全作業教育

パワーゲート教育風景



パワーゲートの正しい操作訓練



パワーゲート・カーゴテナー安全作業教育報告書

2019年度 ハワーゲート・カーゴテナー作業教育一覧表 1回目 (2回目)

ドライバー 指導員

●ゲート種類 1.フルゲート 2.垂直ゲート 3.床下格納

類別	作業手順	確認項目	可○否×及び詳細	教習済○
ゲート関係	1 作業場所の確認	なるべく平坦な場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2 ゲートスイッチ・電源	運転席スイッチON(キー位置/回転音確認)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	3 ゲートロック解除	解除方法(開閉レバー式・ロッカ式)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	4 ゲート周囲確認	人的・物的等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	5 ゲート開操作	手動式・オート式(スイッチ操作)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6 ゲート降操作	スイッチ操作(リモコン含む)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	7 張りアテ固定	張りアテ90度スッパーの取扱い フルオープン時のスッパーの取扱い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カーゴ基本操作	8 カーゴテナー積載	積載重量(200kg以内) 荷崩れ、つぶれ等防止	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	9 カーゴキスター作業	車輪の固定 車輪の自在 車輪のスッパー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	10 カーゴ運搬(移動)確認	押す=見通しが良く安全な場所 引く=人通りが多い場所や百貨店内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	積込作業	11 カーゴをゲートへ乗せる	カーゴのキスターの固定 自在を前方にして押す。 商品を積載している場合→1台(ゲート中央) 空パレット・空荷の場合→2台	<input type="checkbox"/>
12 ゲート昇り作業		周囲確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13 ゲートより荷台へ移動		①ゲートより荷室内へ引込む(引く) ②荷室内移動・荷決め時は押す 裏表確認(右締め)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14 ラッシングベルトの取扱い		上下の位置 角度(45度が好ましい) (基本)かっ右寄せ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
積降作業	15 荷室よりゲートへ移動	カーゴのキスターの固定 固定を前方にして押す。 商品を積載している場合→1台(ゲート中央) 空パレット・空荷の場合→2台	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	16 ゲート降下作業	周囲確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	17 ゲートよりカーゴ降し	①かっの前には立たない ②ゲートスッパ解除時の足挟まれに注意	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ゲート関係	18 張りアテ固定解除	張りアテ90度スッパーの丁寧な取扱い フルオープン時のスッパーの取扱い	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	19 ゲート周囲確認	人的・物的等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	20 ゲートロック解除	ロック方法(開閉レバー式・ロッカ式)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	21 ゲートスイッチ・電源	運転席スイッチ(OFF)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※私はマニュアル(学科)と上記実地教育にて正しい操作方法・安全確認を再認識いたしました。

(学科) 平成31年 11月 3日(日) (実地) 平成31年 11月 3日(日)

名前 名前

備考



3. その他の取組み

“血圧測定器”

健康管理の重要性と健康起因事故防止の為、朝の出発前や帰社後、腕を通すだけで簡単に血圧測定ができる自動血圧計を控室に設置。



“ウェットティッシュ”



食品を扱う私たちは、荷物を積む荷台内の洗浄・消毒はもちろん、人にも衛生管理を徹底し、作業中における「手」の汚れなどを取り除くため、運転席に除菌効果のあるウェットティッシュを常備し、清潔な作業を心がけております。

加盟団体

東京都トラック協会 品川支部
品川トラックセンター協同組合
大崎交通安全協会
関東交通共済協同組合
東京商工会議所 品川支部
品川優良法人申告会
品川労働基準協会

天野運送株式会社は安全運転・安全作業を心掛け、
お客様の大切な商品を頑張って輸送しております。
今後ともよろしくお願い致します。

ありがとうございました。

天野運送株式会社